

## 令和6年度 指定管理者年度評価シート

### 1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市高洲スポーツセンター 他7施設
条例上の設置目的	体育・スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プール、体育館、多目的グラウンドなどスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進を図ること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。
制度導入により見込まれる効果	「市民サービスの充実」による利用者満足度の向上、利用促進、広報プロモーション活動による利用者の増加、スポーツ教室・イベントの開催によるスポーツ振興の促進、地域コミュニティの形成、「管理経費の縮減」による財政負担の軽減等。
成果指標※	① 年間施設利用者数 ② 各種教室・講座の開催
数値目標※	① 500,000人以上 ② 120教室・講座以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

### 2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	スポーツクラブNAS株式会社
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都港区虎ノ門4-3-1
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

### 3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和6年度実績	達成率※
年間施設利用者数	570,000人以上(500,000人以上)	488,562人	85.7%(97.7%)
各種教室・講座の開催	145回以上(120回以上)	201回	138.6%(167.5%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	○年度実績

#### 4 収支状況

##### (1) 必須業務収支状況

###### ア 収入

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
指定管理料	実績	240,689	240,286	実績－計画	0
	計画	240,689	240,286	計画－提案	△ 20,216
	提案	260,905	258,901		
利用料金収入	実績	77,065	74,974	実績－計画	△ 6,162
	計画	83,227	81,846	計画－提案	△ 4,563
	提案	87,790	86,060		
その他収入	実績		0	実績－計画	0
	計画		0	計画－提案	0
	提案		0		
合計	実績	317,754	315,260	実績－計画	△ 6,162
	計画	323,916	322,132	計画－提案	△ 24,779
	提案	348,695	344,961		

###### イ 支出

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度	計画実績差異・要因分析	
				差異	主な要因
人件費	実績	205,077	203,993	実績－計画	△ 11,900
	計画	216,977	215,981	計画－提案	△ 19,980
	提案	236,957	234,610		
事務費・管理費	実績	85,259	80,665	実績－計画	△ 7,373
	計画	92,632	91,901	計画－提案	△ 4,597
	提案	97,229	95,911		
委託費	実績	15,308	14,905	実績－計画	1,701
	計画	13,607	13,544	計画－提案	△ 102
	提案	13,709	13,640		
その他事業費	実績	680	554	実績－計画	△ 20
	計画	700	706	計画－提案	△ 100
	提案	800	800		
間接費	実績	0	0	実績－計画	0
	計画	0	0	計画－提案	0
	提案	0	0		
合計	実績	306,324	300,117	実績－計画	△ 17,592
	計画	323,916	322,132	計画－提案	△ 24,779
	提案	348,695	344,961		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度
自主事業収入	実績	25,716	27,236
その他収入	実績	0	0
合計	実績	25,716	27,236

イ 支出

(単位：千円)

費目		令和6年度	【参考】 令和5年度
人件費	実績	2,904	2,080
事務費・管理費	実績	6,308	6,238
委託費	実績	6,889	7,463
使用料	実績	639	301
事業費	実績		
利用料金	実績	2,306	2,353
その他事業費	実績		
間接費	実績		
合計	実績	19,046	18,435

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和6年度	【参考】令和5年度
必須業務	収入合計	317,754	315,260
	支出合計	306,324	300,117
	収支	11,430	15,143
自主事業	収入合計	25,716	27,236
	支出合計	19,046	18,435
	収支	6,670	8,801
総収入		343,470	342,496
総支出		325,370	318,552
収支		18,100	23,944
利益の還元額		0	0
利益還元の内容		<small>総収入-総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入-総支出)÷(総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。                      なお、提案により、自主事業の利益が黒字化した場合には、施設利用に係る備品を1,000千円を限度に購入し、千葉市に寄贈する。</small>	

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
年間施設利用者数500,000人以上	B	数値目標設定時の考え方を踏まえ、当初設定した市の数値目標から、令和5年4月19日に廃止された千葉市武道館の利用者相当数を控除して達成率を算出すると105%となるため。
各種教室・講座の開催120回以上	A	

【評価の内容】 ※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	提案書から約8%削減されているが、管理施設の減少によるものであることからC評価とした。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

- A：選定時の提案額から10%以上の削減
- B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
- C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
- (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
- ：対象外(市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	自己評価	市の評価	特記事項
<b>1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理</b>	C	C	
市民の平等利用の確保			
関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応			
<b>2 施設管理能力</b>			
<b>(1) 人的組織体制の充実</b>	C	C	
管理運営の執行体制			
必要な専門職員の配置 従業員の能力向上			
<b>(2) 施設の維持管理業務</b>	B	B	提案修繕を行うなど、積極的な維持管理に努めた。
施設の保守管理			
設備・備品の管理・清掃・警備等			
<b>3 施設の効用の発揮</b>			
<b>(1) 幅広い施設利用の確保</b>	B	B	日没延長営業を実施やミストシャワーの設置等、利用促進を図っている。
開館時間・休館日			
利用料金設定・減免 利用促進の方策			
<b>(2) 利用者サービスの充実</b>	C	C	
利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング			
<b>(3) 施設における事業の実施</b>	C	C	
施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施			
<b>4 その他</b>			
市内業者の育成	C	C	
市内雇用への配慮			
障害者雇用の確保			
施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
- D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
- E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
利用者数が増加していることや、SNSを利用した広報活動など新たな取組をされていること、また、教室の開催数も増加されていることなどが評価できる。	令和5年度	広報担当を増員し、イベントや自主事業の情報発信を強化した。また、申込が多い教室を増やすことでより多くの方に受講いただいた。

## 6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	アンケート用紙を来場者に配布						
	回答者数	1回目：162人、2回目：622人						
	質問項目	利用者について、利用施設について						
結果	1回目							
	<b>1.年齢</b>							
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
	2.5%	1.3%	5.0%	23.1%	23.8%	20.6%	18.8%	5.0%
	<b>2.目的</b>							
	健康づくり	運動不足解消	肥満解消	能力の向上	仲間との交流	その他		
	34.7%	21.5%	6.0%	17.2%	19.2%	1.4%		
	<b>3.職員の対応</b>							
	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い			
	54.3%	29.6%	9.9%	3.1%	3.1%			
	<b>4.備品の満足度</b>							
	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い			
	30.9%	29.6%	29.0%	8.6%	1.9%			
	2回目							
	<b>1.居住区</b>							
	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	その他	
	13.2%	4.7%	9.8%	24.6%	15.3%	21.9%	10.6%	
	<b>2.職業</b>							
	中学生	高校生	大学生	勤労・自営業	専業主婦・主夫	無職		
	2.8%	5.9%	3.8%	34.5%	27.6%	25.5%		
	<b>3.年齢</b>							
	19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
	10.9%	5.0%	4.5%	10.2%	15.3%	16.9%	26.6%	10.6%
	<b>4.目的</b>							
	健康づくり	技能向上	仲間との交流	運動不足解消	肥満解消	ストレス発散	競技会への参加	その他
	30.4%	11.3%	16.9%	20.1%	6.9%	8.4%	4.0%	1.9%
	<b>5.利用頻度</b>							
	初めて	不定期	定期的					
3.1%	38.6%	58.4%						
<b>6.月の利用回数</b>								
1回	2回	3回	4回	5～9回	10～19回	20回以上		
3.7%	11.5%	9.8%	34.5%	25.3%	12.9%	2.3%		
<b>7.職員の対応</b>								
大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い				
42.0%	40.0%	13.8%	2.6%	1.6%				
<b>8.施設の清掃</b>								
大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い				
40.0%	37.1%	17.5%	2.3%	3.1%				
<b>9.備品の満足度</b>								
大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い				
32.3%	35.0%	23.6%	6.6%	2.4%				
<b>10.施設の満足度</b>								
大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い				
34.4%	38.3%	16.1%	8.0%	3.2%				
<b>11.利用の効果</b>								
体調改善	技能向上	仲間増加	肥満解消	ストレス発散	競技会の結果	その他		
26.3%	18.0%	24.2%	4.2%	23.3%	2.6%	1.5%		

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
熱中症対策を講じてほしい。	大型扇風機やスポットクーラー、ミストシャワーを設置した。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括評価	B	所見	利用者の利便性を高めるための方策として一部の自主事業においてインターネットから申込可能としました。また、外国の利用者向けの案内表示や館内掲示物にQRコードを付けるなどの新たな取り組みを実施しました。利用者からも好評で結果として昨年度を上回る利用の増加に繋がりました。 施設の維持管理においては倒木の恐れがある樹木の伐採及び剪定を実施した他、野球場、庭球場（クレートコート）の整備等安全に関わる修繕、維持管理を年間を通して数多く実施し安心・安全な施設運営に努めました。
------	---	----	--

(2) 市による評価

総括評価	B	所見	昨年度から利用者数は約2万人の増加となった。最近の猛暑により、夏季の利用者数が減少している中で年間の利用者数の増加を達成できたことは指定管理者の利用促進策の成果と考えられる。 施設の維持管理においても、みつわ台体育館のカーペット張替等、積極的に修繕を行い、利用者に快適な空間を提供することに努めていると認められる。 以上、概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていたことからB評価とした。
------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

<p>(ア) 市の作成した年度評価案の妥当性について 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。</p> <p>(イ) 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について</p> <p>a アンケート調査について、調査目的を明確にして質問を作成し、分析をされたい。</p> <p>b 指定管理者の財務状況については、提出された財務書類等の資料に基づいた判断であることを前提として、現時点で事業継続が直ちに困難になると考えにくく、倒産・撤退のリスクはないと判断される。</p>
--